



SISVEL

KPN と三菱電機が 3G 技術を提供する 3G ライセンシングの共同ライセンス契約に参加

2017 年 2 月 28 日--ルクセンブルク--(BUSINESS WIRE)-- (ビジネスワイヤ) -- シズベル・グループ子会社の 3G ライセンシングは本日、KPN と三菱電機株式会社（以下、三菱電機）が 3G ライセンシングの 3G 共同ライセンス契約に参加したと発表しました。この共同ライセンス契約は、さまざまな特許所有者の 3G 特許を集約し、3G 特許に関して公平かつ予測可能で費用対効果の高いロイヤルティを提供することを目的としています。

KPN と三菱電機がこうした努力への参加を決定したことは、これまで 3G ライセンシングが所有する知的財産に集中してきた 3G ライセンスプログラムの重要性を浮き彫りにしています。今回の決定により、さまざまな特許所有者の 3G 必須特許を集約するライセンス活動が簡素化され、また 3G 技術を使用する製品を実装・商品化する企業にとってライセンス所有のメリットが著しく大きくなります。こうした進展は、真に公平な競争環境に向けての努力を特許所有者が支持していることを示しています。

KPN と三菱電機は、オレンジとともに、3G 規格の策定にいずれも重要な役割を果たしてきました。そのため、こうした特許が当社の共同ライセンス契約に含まれることは、特許の数が増えるという点からも、そうした特許の技術的強みの点からも、特に意義があります。

3G ライセンシングによってライセンスされる特許は、多種多様なモバイル通信機器・サービスに使用される技術（「3G 技術」または「3G」）を網羅しています。これらの 3G 特許は特に、第 3 世代のモバイル通信技術規格である UMTS や、その派生規格である WCDMA、ARIB STD-T63、TD-SCDMA、FOMA、HSPA、HSPA+、HSUPA、HSDPA の諸規格にとって、必須と見なされています。

これらの特許所有企業が当社のライセンス契約に参加することは、FRAND 条件の下、市場が無線技術を利用しやすくするとともに、2 社が公平な競争環境を支持するという意思を明確に示しています。

シズベル・グループのベン・ボーン最高ライセンス責任者は、次のように語っています。「KPN と三菱電機が当社の 3G ライセンスプログラムへの参加を決定したことを大変誇りに思います。当社は大きな前進を遂げており、現在参加いただいている特許所有企業の顔ぶれは、費用対効果が高く効率的な方法で製品を提供できるようメーカーを支援する上で、当社の 3G プログラムの重要性が増していることを浮き彫りにしています。」

これらの特許に関連して 3G ライセンシングが提供するライセンス契約の条件に関する情報については、ロイヤルティ料率や対象製品の種類を含め、<http://www.3g-licensing.com/3g-licensing-program/license-terms> でご覧いただくことができ、またライセンスを現在必要としている企業は 3G ライセンシングにご請求いただくことが可能です。



SISVEL

3G ライセンシングへのご連絡には、info@3g-licensing.com の電子メールアドレスをご利用ください。

3G ライセンシングについて

シズベル・グループ子会社の 3G ライセンシングは 2015 年設立の知的財産管理企業として、消費者向け電子機器・電気通信分野で活動しています。当社は主に 3G ライセンスプログラムを運営・管理・開発し、市場へ導入する活動に取り組んでいます。

当社チームを構成するスペシャリストは、第三者企業および第三者組織のためにライセンスプログラムの管理に関する幅広い経験を有しています。詳細情報については www.3g-licensing.com をご覧ください。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。